

タイトル:

母国に帰ってからの夢

氏名: 劉陽

私の故郷は中国の四川省です。今は、日本の技能実習生3号です。四川省と言えば、第一印象は料理です。中国料理の中でも辛く四川料理はとても歴史があり、有名です。

でも、四川省には料理だけではなく、有名な建築もたくさんあります。特に、古建築が素晴らしいです。日本に来てから私は、色々な建築物を見ました。様式もたくさんです。

私は、内装仕上げの実習生です。実習生として、日本に来たばかりのときは色々大変でした。日本語も話せなくて、仕事についても覚えなれないといけないうことがたくさんありました。そして、技能試験のために、仕事が終わり、大後に、夜は日本の勉強をしていました。先輩からたくさんアドバイスをしてもらいました。会社も私たちのために勉強会をやりました。その時期は忙しくて、大変でした。でも、せ、かく周りの人も協力してくれて、実習生として日本で勉強することができ、自分の人生をいい方向変えるチャンスだと思

って、いくら辛くても頑張ると心の中決めました。

私は来年で実習生3号として、期限が満了し、帰国することとなります。日本での時は内装なので、たくさんの室内装飾に触れました。帰国したら、この経験を活用して自分の内装会社を作りたいです。イメージは古建築と現代風を組み合わせたインテリアです。これは私の帰国後の夢です。最初は会社小さいですが、努力して大きな影響力を持っているようになると思っています。

実習生制度を通じて、建築の仕事は管理が一番重要だと思っています。日本のSS管理、とても進んでいます。残りの日本にいる間はそれを一番勉強したいです。そして、管理と同様に技能もとても重要です。今年で、日本に来て4年となります。でも、今の私には技能についてまだまだ足りない部分があります。未来のために、と技能を勉強することが必要です。残りの期間も、と頑張って勉強

します。そうすると、夢が毛、と近くなりま
す。

日本で実習生として働いて勉強した経験は
、私の人生を素晴らしいものにしてくれるこ
とと信じています。そして、今、私は夢実現
の方向に向か、て進んでいます。

皆さんの夢はかたいましたか？

最後に皆さんの夢はかたうように祈ります
。夢を追う道は辛いかもしれないですが、諦
めないてください。私も夢実現のために諦め
ずに頑張ります。